

# 第6回沖田賞(日本肝がん分子標的治療研究会奨励賞) 受賞者決定

【受賞論文】 Defeating EpCAM(+) liver cancer stem cells by targeting chromatin remodeling enzyme CHD4 in human hepatocellular carcinoma.



丹尾 幸樹 先生

沖田 極 先生



ノースカロライナ大学  
チャペルヒル校  
ラインパーガー癌センター/  
金沢大学附属病院  
消化器内科

丹尾 幸樹 先生  
Nio Kouki

## ■ 受賞コメント ■

この度は、このような素晴らしい賞を受賞することができ、大変光栄に存じます。本研究は、難治性である幹細胞性肝細胞癌の新規治療標的を解析し、それに対する治療効果を検討する目的で行い、本文中に示すような結果が得られました。今後、本研究結果から得られた知見を踏まえ、新規治療法が進行肝細胞癌患者の治療選択肢になりうるよう、基礎研究、臨床研究を進めていきたいと思っております。さらに、その他の治療標的の探索と解析、新規治療開発を併せて行い、その成果を本研究会で発表させていただければと思います。この度は、誠にありがとうございました。



第14回日本肝がん分子標的治療研究会での表彰式の様子